



## 期末テストの振り返りをしましょう

2学期期末テストが終了し、解答用紙の返却が始まっています。皆さんにとって次のテストは、「業者テスト」と言う人もいますが、多くの方が1月22日(月)から始まる私立入試を目指していくことになります。その先には県公立高校の学力検査もあります。

今回の定期テストで一喜一憂した後は、気持ちをできるだけ早く切り替えて、今回間違えた問題が、入試本番に出題されたときに間違えないために、「間違いノート」や「振り返りレポート」などで復習をしましょう。返却後すぐに行うことが効果的です。



また、各教科の提出物の点検が行われています。全教科出し忘れたものはないか、確認しましょう。もちろん今後、卒業まで学校の授業は入試対策をはじめ、高校生活につながる授業が展開されます。仲間と共に学習することで分からないことが分かるようになったり、一人で学習したことをアウトプット(わかるように説明)することで絶対に忘れないものになったり…学習効果が上がっていきます。授業で勝負!と言っている高校もあります。皆さんも授業で勝負!入間野中3年生全員の進路決定を目指し、授業を大切にしていきましょう。

## 私立高校のインターネット出願が始まっています

12月に入り、すでに県内私立高校ではネット出願が始まっている高校も多いです。12月下旬から出願が始まる学校もあります。具体的に主な私立高校を挙げると、

秋草学園(12/1~)、西武台(12/1~)、東野(12/1~)、狭山ヶ丘(12/4~)、西武文理(12/15~)、埼玉平成(12/13~)、早稲田本庄(12/18~) 星野(12/20~)、川越東(12/20~)、城西川越(12/25~)、聖望学園(1/4~)、秀明英光(1/6~)、山村学園(1/9~)です。

すべての学校を掲載できません。また変更もあるかもしれません。詳細は各高校の実施要項を各自確認してください。県内私立高校を受験する生徒の皆さんは、必ずこのインターネット出願を済ませてください。また、インターネット出願ではなく、紙の形式の願書を提出する学校も一部あります。

インターネット出願で高校への出願は終わりではありません。1月上旬までに「調査書」や「推薦書」等を郵送する必要があります。「推薦書」やその他、学校で記入する書類を担任に提出していない人は、早めに提出してください。

進路だより10号でもお伝えしましたが、保護者の方々にもすべてお任せするのではなく、生徒の皆さん自身も生徒手帳やカレンダーに記入するなど事務手続きの日程の確認をしましょう。



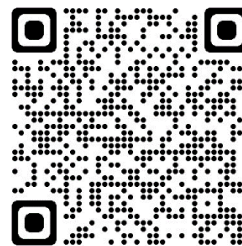
12月8日(金)に受験用写真撮影があります。ご家庭で話し合いの上、必要であれば、代金をお釣りのないように茶色の封筒に入れ、申込書(カード)と共に、当日持参して下さい。

# 令和6年度埼玉県公立高等学校入学者選抜

## 入学選考手数料納付について

進路保護者会でお伝えした通り、令和6年度入試における入学選考手数料の納付については、埼玉県収入証紙の販売中止に伴い、**所定用紙(納付書兼領収書)**を用いた振込による納付方法となります。**所定用紙(納付書兼領収書)**は、12月22日(金)に配布する予定です。埼玉県の公立高校を受検するご家庭は、1月になりましたら、余裕をもって振り込みをお願いします。

納付可能な金融機関については、以下のQRコードをご覧ください。なお、それぞれの金融機関の県内店舗若しくは県外店舗の窓口にて、現金のみでの取扱いとなります。そのため、各店舗の窓口が開いている時間内での納付をお願いします。



※電子出願実施校(15校)は以下の通りです。

春日部(全・定)	男	普通
春日部工業	共	機械、建築、電気
春日部女子	女	普通、外国語
春日部東	共	普通、人文
児玉	共	普通、生物資源、環境デザイン、機械、電子機械
庄和	共	普通
本庄(全・定)	共	普通
深谷	共	普通
深谷商業	共	商業、会計、情報処理
深谷第一	共	普通
寄居城北	共	総合
川口市立(全)	共	普通、スポーツ科学コース、理数
市立浦和	共	普通
市立浦和南	共	普通
市立大宮北	共	普通、理数

※電子出願未実施校については、入学選考手数料(全日制の課程2,200円、定時制の課程950円)を所定用紙(納付書兼領収書)により指定の金融機関で納付し、受領済印が押印された所定用紙を、「入学願書」の裏面に貼付し提出すること。なお、所定用紙には志願者本人の住所、氏名、電話番号、中学校名を記入する。

※川崎市立川越高等学校への志願者は、入学選考手数料を所定用紙[公立高校の所定用紙とは別]により指定の金融機関で納付し、受領済印が押印された所定用紙を、「入学願書」の裏面に貼付し提出すること。なお、所定用紙には志願者本人の住所、氏名、電話番号、中学校名を記入する。

※いずれの場合でも、一度納付した入学選考手数料及び電子収納に係る手数料は返還されませんので、公立高校の受検校を決定してから振り込みをしてください。



**納付書による振込は、令和6年1月から行うことができます。**